

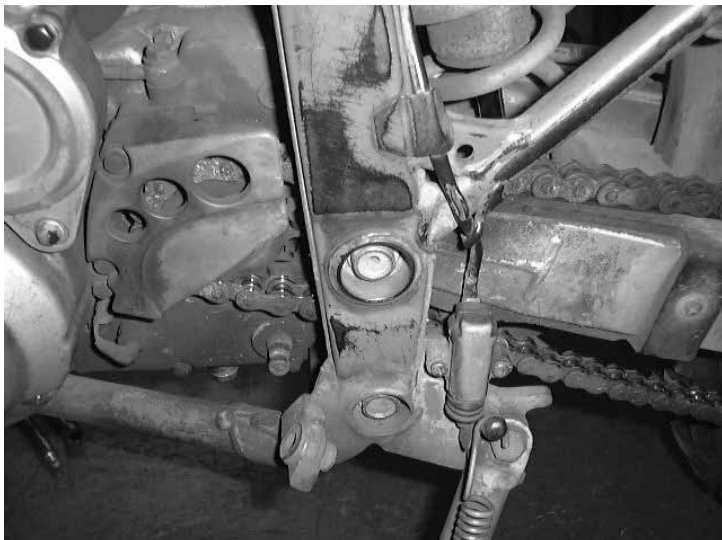
《 注意 !! 》 取付作業をはじめる前に 必ずお読みください 《Attention!!》

- ◆ 本製品の取付作業は、オートバイメーカー発行のサービスマニュアルによる、確かな知識・技術を持ったバイクショップ又は、販売店に依頼する事をお奨めします。
- ◆ 本製品の取付作業は、エンジン・マフラー・ラジエターなど、が完全に冷えている状態で行ってください。ヤケド等の怪我の原因となります。
- ◆ 本製品の取付作業終了後、初期の段階で各部のボルト・ナットが緩み易くなっていますので、2～3日走行後 必ず増し締めを行ってください。
- ◆ 製品に加工を施さないで下さい。重大な事故の原因になります。
- ◆ 御客様の装着されているマフラー製品、その他の部品等によっては本製品と干渉し、使用できないポジションがありますので、予め御了承下さい
- ◆ 本製品の取付作業終了後、走行の前に必ず、ブレーキの利き・引きずり・ブレーキランプの点灯確認・シフト周りのガタツキ等を確認してください。

| ポジション表 | BACK | UP |
|-----------------------------------|----------------------------------|-------|
| 1 | 83 mm | 30 mm |
| 仕様 | | |
| ◆ シフト側・ブレーキ側 メインプレート | ➢ アルミ（ジュラルミン）削り出し | |
| ◆ 両側ステップシャフト | ➢ ステンレス製（耐蝕、耐候性） 素材 削り出し | |
| ◆ シフト側・ブレーキ側ペダル、 | ➢ アルミ（ジュラルミン）鍛造 | |
| ◆ 両側ペダルピン | ➢ アルミ（ジュラルミン）鍛造 | |
| ◆ 両側ステップバー | ➢ アルミ（ジュラルミン）削り出し | |
| ◆ チェンジカム・ブレーキカム | ➢ アルミ（ジュラルミン）鍛造 | |
| ◆ MFJレースレギュレーション対応ステップバー（固定式仕様のみ） | ➢ アルミ（ジュラルミン）鍛造 | |
| ➢ 両側ペダルピン、可倒システム採用。 | ➢ ステップバー - 固定式仕様に加え、可倒式仕様を新たに設定。 | |
| ➢ 各部ボルト、ナット類 耐食、耐候性メッキ処理 | | |

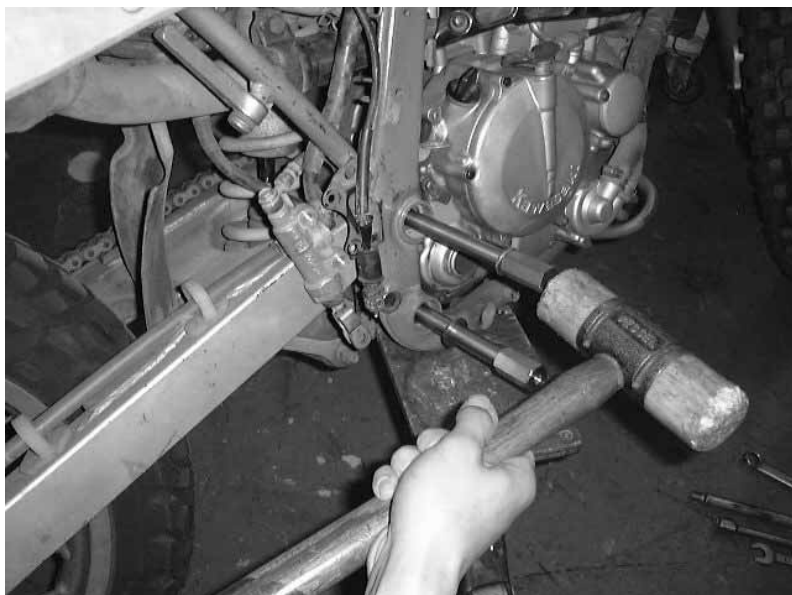
- ◇ 取付作業に入る前に本商品の部品がきちんとそろっているかパーツリストと照らし合わせてください。
- ◇ 当商品を取り付けるとキックスターターは使用できません御了承ください。

ノーマルステップを取り外して写真のような状態にしておきます。
純正部品を使用する箇所もございますので、取り外した部品を紛失しないよう気をつけてください。



スイングアームシャフト、リンクピボットシャフトのフランジナットを取り外し車両本体をジャッキアップして、ノーマルシャフトを追い出す形でKITの両シャフトを組み付けます。(必ずワッシャを入れてください。)

ホルダー取り付けナット 2 個をピボットシャフトにワッシャをはさんで取り付けます。規定トルクで締めて下さい。



LHホルダーAssyを8×15キャップボルト2個でホルダー取り付けナット上に取り付けます。

チェンジロッドを写真のように仮組みします。



パーツリスト通りにピロボールとチェンジペダルボルトセットを仮止めしておきます。

ホルダーの裏にチェンジロッドを通し、チェンジカムとペダルカムがほぼ平行になる位置でボルト、ナット、カラーを組み付け固定します。

チェンジ側はこれで完成です。

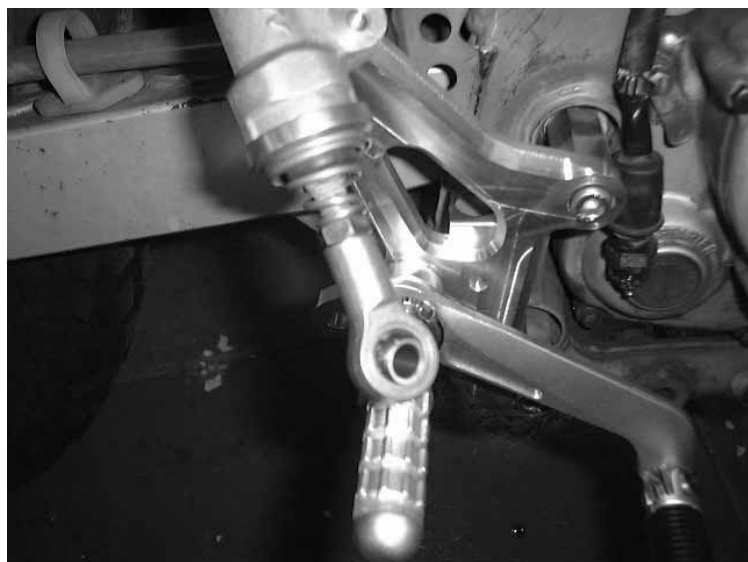


RHホルダー-AssyをM8×15キャップボルト2個でピボットシャフト上に取り付けます。純正のブレーキリンクは取り外します。



リアマスターシリンダーにスプリングストッパー、リターンスプリング、純正8mmナットを組み付け

最後にピロボールを仮組みします。



ブレーキホース保護カバー、ブレーキランプスイッチハーネスクランプからシリンダーカップホースとハーネスを外します。



RHホルダーにリアマスターシリンダーをM6×20キャップボルトで取り付け、仮組みのピロボールを純正8mmナットとともにアジャストして、ブレーキペダル高さを調整してからM8×45丸キャップボルト、ピロカラー、M8Uナットで固定します。



純正ストップランプスイッチにストップランプスプリングを引っ掛けてからスイッチステーに通し、スイッチロッドステーにストップランプスプリング下端を引っ掛けブレーキランプ点灯タイミングを調整して下さい。(パーツリスト参照 ロッドステー側のジャミナットで角度を調整します。)

(ストップランプスイッチのハーネスの長さが足りないためハーネスのクランプを外して写真のようにして下さい。)



シリンダーカップホースを写真のように同梱のタイラップ2本でエキゾーストパイプに接触しないように固定します。
ストップランプスイッチハーネスは元シリンダーカップホースの合った位置に通し保護カバーを装着します。



ペダル高さ、各部締めつけを確認して取り付けは終了です。

お問い合わせは
Tel 072-257-7600
Fax 072-259-6600
(株)日本ビート工業 までどうぞ。

- ホームページアドレス <http://www.beet.co.jp/>
- メールアドレス
商品関連 sales@beet.co.jp
技術関連 support@beet.co.jp